



ジャガー・ルクルトが「1931 POLO CLUB」を 伊勢丹新宿店 ザ・ステージにて開催

レベルソの起源を探求する体験を提供

概要

- ウォッチズ&ワンダース 2025 にて発表された「1931 POLO CLUB」をテーマに、「レベルソ」の最新コレクションを伊勢丹新宿店にてお披露目。
- 世界限定本数の希少な「レベルソ・トリビュート・ミニッツリピーター」や、「レベルソ・トリビュート・ノナンティエム・エナメル」が初来日。
- 専任時計師と公認エングレーバーの来場：レベルソの革新性と美学に触れる希少な機会。

1931年、ポロ競技中の衝撃からダイヤルを守るために生まれた、ジャガー・ルクルトのアイコン「レベルソ」。その名作が、伊勢丹新宿店にて開催されるポップアップイベント「1931 POLO CLUB」として登場します。

今年は、アールデコ様式が世界に広まる契機となった1925年パリ万国装飾美術博覧会から100年という節目の年。幾何学的な美と機能性を融合させたレベルソのデザインは、まさにこの時代の精神を体現しています。

本イベントでは、2025年のWatches and Wondersで披露された最新作をはじめ、レベルソのエスプリとジャガー・ルクルトのクラフツマンシップが響き合う珠玉のタイムピースが一堂に。時代を超えて愛されるアイコンの真価に触れる、貴重な機会となります。

日本初の<POLO CLUB>

本イベントでは、メゾンの高度な技術と芸術性を象徴する特別なタイムピースが、このポップアップのためだけに来日。

世界限定30本の「レベルソ・トリビュート・ミニッツリピーター」は、複雑機構の最高峰とされるミニッツリピーターを搭載しながらも、アールデコの美意識を体現する端正なケースに収められた一本です。



もうひとつは、深いブルーのグラン・フー・エナメルとセミジャンピングアワーを組み合わせた「レベルソ・トリビュート・ノナンティエム・エナメル」。メゾンの職人技が宿る、詩的かつ構築的なタイムピースです。

さらに、メゾンの比類なき技術と芸術表現が結実した一本、「レベルソ・ハイブリス・アーティスティカ キャリバー179」も登場します。

メゾンの革新性と芸術性が結晶した本作は、複数軸で回転するトゥールビヨンを搭載した高度な構造を誇ります。反転ケースの裏面には、手彫りギョーシェとグラン・フー・エナメルによる装飾が施され、技術と美の極致を体現。世界でも限られた機会にのみ公開される希少なモデルです。

構造美、調速機構、装飾技法のすべてにおいて精緻を極めた本作は、時計製造における芸術と技術の境界を曖昧にしながら、まさに“時の芸術品”として存在しています。時計史に残るメゾンの到達点を、ぜひその目でご覧ください。

専任時計師と公認エングレーパーによるセッション

また、会期中は「ザ・ステージ」にてメゾン専任時計師と公認エングレーパーのどちらかが毎日来場し、セッションを行います。時計製造における精密さへのこだわりを垣間見ることができる貴重な機会となっております。

レベルソと巡る、時と美のクラフツマンシップ

1931年に誕生したレベルソは、時代を超えて愛され続けるデザインと、受け継がれるクラフツマンシップの象徴。今回の「1931 POLO CLUB」は、そんなレベルソの本質に触れられる、稀な機会となります。

ポロというエレガントな競技に由来する機能美、アールデコの幾何学に宿る造形美、そしてメゾンの技術が結実した名作。腕元を象徴するひとつの文化として、レベルソは今もなお進化を続けています。

ジャガー・ルクルト 「1931 POLO CLUB」

日時：7月2日（水）～7月8日（火）10：00～20：00

場所：伊勢丹新宿店 本館1階 ザ・ステージ

住所：東京都新宿区新宿 3-14-1

お問合せ先：ジャガー・ルクルト 0120-79-1833



公式 LINE アカウント : <https://page.line.me/?accountId=jaegerlecoultre>

レベルソについて

1931年、ジャガー・ルクルトは、20世紀のデザインのクラシックとなるタイムピース、レベルソを発表しました。ポロの激しい試合にも耐えられるように作られており、すっきりとしたアールドコ調のラインと特徴的な反転式ケースを備えたこの時計は、瞬時に識別することができます。誕生から90年間、レベルソはアイデンティティに妥協することなく自らの存在を常に変化させてきました。79種類以上のキャリバーに加え、35件の特許を取得。何も描かれていないメタルの裏面はクリエイティブな表現のためのキャンバスとなり、エナメル、エンレービング、ジュエストーンなどで装飾が施されました。レベルソ誕生から90年以上経った今日でも、変わることなく、その誕生にインスピレーションを与えた現代の精神を象徴し続けています。

ジャガー・ルクルト - ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™

1833年以来、ジャガー・ルクルトは、革新性と創造性への抑えきれない渴望に導かれ、故郷ジュウ渓谷の平穏な自然環境からインスピレーションを得て、複雑機構への熟練した技術とその精度で際立った存在となっています。ウォッチメーカーの中のウォッチメーカー™として知られるマニユファクチュールは、1,400を超えるキャリバーの制作と430以上の特許を通して、その絶え間ない革新の精神を表現してきました。ジャガー・ルクルトの時計職人たちは、190年にわたる蓄積された専門知識を駆使して、最先端の精密なメカニズムの設計、製造、仕上げ、装飾を行い、何世紀にもわたるノウハウと情熱を融合させ、過去と未来をつないでいます。時代を超え、常に時と共にあります。180種類もの専門技術がひとつ屋根の下に集結したマニユファクチュールは、その技巧に、デザインの美しさを独特で控え目な洗練を組み合わせ、高級時計に息吹を吹き込んでいます。

jaeger-lecoultre.com